

## 平成 29 年度原子力規制人材育成事業

「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」

静岡大学では平成 28 年度より原子力規制人材育成事業に採択され、国際的なバランス感覚を持つとともにエネルギー・環境問題を理解した高度な放射線計測・放射性物質取扱技術を有する放射線安全の専門家及び放射線に関するリテラシーの高い教育者を育成するプログラムを実施しています。そのため、放射線計測・放射性物質取扱教育（理工系）プログラムと放射線計測中等・高等教育指導者育成（教育系）プログラムを実施しております。このうち、理工系プログラムを富山大学、九州大学と協力し下記のとおり実施しますので、奮ってご参加ください。

### 記

主な対象：理工系大学生・大学院生で原子力規制・放射線安全に興味がある学生

（放射線についての基礎的な講義を受講している学生）

原子力産業界で放射線取扱主任者免状取得をめざす人

✓ 静岡大学での実習

平成 29 年 8 月 10-11 日（木-金）

※8 月 7-9 日に放射線取扱主任者試験向けの集中講義を開講します。放射線取扱

主任者試験受験生の方は併せて無料で受講できます。

（主な実習内容）

コバルト 60 ガンマ線照射装置を用いたフリッケ鉄線量計

$^{45}\text{Ca}$  を用いた同位体希釈法による Ca の定量分析

※本実習は実習受講前に所属大学等で特殊健康診断をあらかじめ受診しておく

必要があります。

✓ 富山大学での実習

平成 29 年 8 月 28-29 日（月-火）

（主な実習内容）

イメージングプレートによるトリチウム定量評価

液体シンチレーションカウンタの特性評価

※本実習は所属大学等で放射線業務従事者登録されている必要があります。

✓ 九州大学での実習

平成 29 年 9 月 20-21 日（水-木）

（主な実習内容）

レムカウンターによる中性子線量測定

電離箱によるトリチウムベータ線計測

半導体素子を利用したガンマ線計測

- 各実習定員は 20 名とさせていただきます。大学生の旅費は本学で負担します。大学のみならず、企業からの参加も受け付けます。（旅費は企業負担となります。）
- 受講料は無料とします。
- 後期にも同様の実習を計画しています。

問合先

静岡大学学術院理学領域 大矢恭久

E-mail : oya.yasuhisa@shizuoka.ac.jp

=====申込書=====

送信先：tamiya.noriko@shizuoka.ac.jp

件名：原子力規制人材育成事業実習申込

平成 29 年度原子力規制人材育成事業

「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」

参加申込書

名前（ふりがな）	
所属	
学年（学生の場合）	
連絡先電話番号	
メールアドレス	
受講希望実習	静岡大 ・ 富山大 ・ 九州大